

# 西京極中学校ブロックの小中一貫教育 軸となる取組・活動

義務教育卒業時につけたい力

地域の一員としての自覚・誇りを持ちながら学び続けようとする力（キャリア教育の視点を軸として）

学年または学年区分ごとにめざす姿								
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
取組・活動								

他者とのかかわりを豊かにする力を培う取組

自分が生活している地域や、より広い社会について理解を深め、地域・社会の一員としての自覚を深める取組

自分のしたいこと、出来る事を理解し、可能性を信じて主体的に行動しようとする力を培う取組

<西京極小学校の取組> 学校探検 校区探検 昔遊び・西京極音頭 たてわりオリエンテーリング <西京極西小学校の取組> 学校探検 校区探検 西京極音頭 地域高齢者へのお花のプレゼント たてわり遊び  <葛野小学校の取組> 学校探検 校区探検 農業体験 米作り体験 たてわりオリエンテーリング	農業探検隊 福祉交流・環境学習 エコライフチャレンジ たてわりオリエンテーリング  <地域の暮らし> <福祉教育・環境教育> 昔を探る 西西バリアフリー計画 エコライフチャレンジ 地域高齢者へのお花のプレゼント たてわり遊び  地域探究 地域の環境学習 地域デイサービス交流学習 エコライフチャレンジ たてわりオリエンテーリング	京都の伝統文化 スチューデントシティ 地域探究 京都探究 たてわりオリエンテーリング  <生き方探究・暮らし> <地域の伝統文化> 地域の名人 京都探究 スチューデントシティ 茶道体験教室 地域高齢者へのお花のプレゼント たてわり遊び 高齢者との交流（地域行事参加）  地域のものづくり スチューデントシティ 保育園との交流 福祉交流学習 たてわりオリエンテーリング	多様な生き方に関する様々な情報を活用し、社会の中で自分が果たす役割を見出す取組					
			ファイナンスパーク学習	生き方探究チャレンジ体験	高校体験授業 普通救命講習 茶道教室			
<中学校ブロックとしての取組> 集団で学習することの意義について理解させ、話す、聞く、話し合うなど、学習活動の様々な場面で適切な態度が取れるように指導する 異学年・保護者・地域の人々など、身近な人々と交流したり、地域の文化に触れたりすることにより、集団・学校・地域への愛着を感じ、地域や伝統文化を大切にしようとする態度を育成する。			桂川・天神川清掃活動や地域行事等に参加することを通して、地域の一員としての自覚を深めさせる	桂川・天神川清掃活動や地域行事等に参加することを通して、地域の一員としての自覚を高めるとともに、自分が身近な地域の中で果たせる役割について考えさせる	職業体験を通して、自分の適性や将来の仕事について考えさせる 桂川・天神川清掃活動や地域行事等に参加することを通して、地域の一員としての自覚を深めさせる	しやべり場(生徒会役員と地域の方とのトーク会)	地域で行われる総合防災訓練に参加する 地域の方とともに、桂川・天神川清掃活動を行う	普通救命講習や茶道教室、防災訓練への参加など、地域の方との関わりを通して、地域の一員としての自覚を高めるとともに、自分が身近な地域の中で果たせる役割について考えさせる

学びの約束・ルール

項目	小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
あいさつ・コミュニケーション	げんきにあいさつする 相手の目を見てあいさつする 自分から進んであいさつする はっきりと大きな声で返事する 自分の意見や気持ちを場に応じた声の大きさで伝える 姿勢を正しく、話す人のほうを向いて聴く	話型を意識して、自分の思いや考えが伝わるように話す。 丁寧語や尊敬語を理解し、正しい言葉使いで会話する 相手や場に応じて気持ちの良いあいさつをする。 人の話をうなずきながら聞く	コミュニケーションの第一歩としてのあいさつの役割を理解し、時と場所に応じたあいさつを適切に行う 丁寧語や尊敬語、謙譲語を理解し、時と場所に応じた言葉使いで、相手に必要な事柄が正しく伝わるように会話する						
情報リテラシー・情報モラル	コンピュータで文字パレットを使って文字を入力する 画像等をワード文書に配置する 必要な情報をプリンタで出力する	個人情報について、正しく取り扱う。ローマ字入力。 インターネットを含め、コンピュータを学習活動で正しく活用する。デジカメを使う。	インターネットやデジタルカメラを効果的に活用し、自分に必要な情報を取捨選択し、資料として活用する インターネット利用の危険性について理解する 内容を適切に伝えるプレゼンテーション	インターネットの利便性とともに、その利用には常に危険性が伴うことを熟知し、正しく活用する ICT機器を使って、必要な情報を収集、整理し、また、意見発表の有効な手段として活用する プレゼンテーションソフトを使い、伝えたいことをわかりやすく表現し発表する					
主体的に学ぶ力	他の人に自分の考えを伝えるため、正しく、ていねいに文字を書く 自分の考えを正しい姿勢ではっきりと他の人に伝える 相手の話を最後まで聞き、その話を受けて話したり、進んで話をしたりする。	先生や友達の発言、自分の考え、学習のポイントなどを見やすく、わかりやすくまとめる 自分の考えを順序立てて説明する メモを取りながら話を聴き、要点を整理する	意図や根拠を明らかにしながら話す。 ともだちの意見との相違点を明確にして聞いたり話したりする。 目的や意図に応じて適切で効果的な表現をしようとする。	未知の事柄に関心を持ち、学習するためのさまざまな方法、手段の中から最も適切で効果的な手段を選び、探究していく態度を持つ 日常から社会的事象について関心を持ち、新聞やテレビ、インターネットを通して意欲的に情報収集する					